

## CS こひつじ科礼拝式次第

2021年6月6日 午前9時30分

2021年度年間テーマ：「光の子として歩もう！～イエスさま 来てください～」

テーマ曲：ワワワいっしょに（92番）

暗唱聖句：「心を尽くし、精神を尽くし、思いを尽くし、力を尽くして、あなたの神である主を愛しなさい。  
隣人を自分のように愛しなさい。」 マルコによる福音書 12章30・31節

2、せかいのともよ（こどもさんびかをお用いください）

おいのり 礼拝に招かれたことを感謝しましょう

せいしよ マタイによる福音書4章1～11節

さて、イエスは悪魔から誘惑を受けるため、“霊”に導かれて荒れ野に行かれた。そして四十日間、昼も夜も断食した後、空腹を覚えられた。すると、誘惑する者が来て、イエスに言った。「神の子なら、これらの石がパンになるように命じたらどうだ。」イエスはお答えになった。

『人はパンだけで生きるものではない。神の口から出る一つ一つの言葉で生きる』

と書いてある。」次に、悪魔はイエスを聖なる都に連れて行き、神殿の屋根の端に立たせて、言った。「神の子なら、飛び降りたらどうだ。」

『神があなたのために天使たちに命じると、あなたの足が石に打ち当たることのないように、天使たちは手であなたを支える』

と書いてある。」イエスは、『あなたの神である主を試してはならない』とも書いてある」と言われた。更に、悪魔はイエスを非常に高い山に連れて行き、世のすべての国々とその繁栄ぶりを見せて、「もし、ひれ伏してわたしを拝むなら、これをみんな与えよう」と言った。すると、イエスは言われた。「退け、サタン。」

『あなたの神である主を拝み、ただ主に仕えよ』

と書いてある。」そこで、悪魔は離れ去った。すると、天使たちが来てイエスに仕えた。

おはなし 「わたしの神はただひとりの主」

雨宮寧々先生

みなさん、おはようございます。

今日から「十戒」について学びます。

みなさんに質問です。生まれたばかりの自分のことを覚えている人はいますか？

きっと一人もいないんじゃないかと思います。私も覚えていません。

なぜ聞いたのか、それは、そのことがとても大切だからです。生まれたばかりの自分は、いったいどんな様子だったのか。それを知ることは大人になっても大切なことなんです。

生まれたばかりの赤ちゃんは、「オギャア、オギャア」と大きく力強い声で泣きますね。初めて息をする瞬間です。その声を聞いたお父さんお母さんはきっと「神さま、この子に命を与えてくださってあり

がとうございます。」と祈ったことでしょう。

神さまが吸う力を授けてくださったので赤ちゃんはようやくお乳を吸って命を保つことができるのです。ご飯を食べられるようになって体は大人になっても、私たち人間は『神の言葉』という霊の乳をいただかなければ生きることができないのです。自分もそうだったとしたら、「当たり前じゃん」と言えますか？私にはとても言えません。私に命を与え、お父さんとお母さんの所に生まれさせ、生きる力を授けて、成長させてくださったのは神さまだからです。神さまが愛してくださらなければ、私は一日も命を保つことができなかったのです。神さまと一緒にいてくださらなければ、私は今ここにいないのです。この神さまこそ私の主です。

人間が命を与えられて生まれてくるのは「神さまをあがめる」ためなのです。赤ちゃんがお乳を授けられて養われるのは「神さまの約束を信じて生きる」ようになるためです。子どもたちがご飯をお腹いっぱい食べて育つのは「神さまの恵みを喜んで生きる」ようになるためです。若者たちが勉学に励んで成長するのは、「神さまを深く知って深く愛する」ようになるためです。大人たちが神の言葉・霊の乳を慕い求め続けるのは、「神さまを人生のあるじとして生き抜く」ためなのです。

みんなと一緒に、神さまをあがめる人になりましょう。

\* 小さなお子さまには、話の内容等をわかりやすく、年齢に合わせて噛み砕いてお話くださいますようお願い致します。

(けんきん) 会堂 2 階掲示板下の机に献金箱を設置しました。

おいでの際におささげください。

40、かみよ このひ (こどもさんびかをお用ください)